

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年8月22日  
住 所 さいたま市大宮区北袋町1-323  
県内企業等の名称 みづほ倉庫 株式会社  
代表者役職氏名 代表取締役 奥隅 裕

みづほ倉庫 株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は昭和23年に設立された埼玉で一番歴史の古い物流会社です。「信用と奉仕」をモットーとし、お客様へのより良いサービスの提供に努めている他、様々な社会貢献「自然災害発生時には物流網を支える役割」「埼玉県地域防災サポート企業として活動」等を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『CO2排出量の削減』 フォークリフトを、電動式フォークリフトに切り替えることで、燃料使用量を削減し、CO2削減に貢献する。 <2021年度> ①フォークリフトの燃料使用量:2,500L/年 ②電動式フォークリフトの割合:0%	<2030年に向けた指標> ①1,250L/年 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2,150L/年 ②14%
社会	『周辺地域の美化活動』 社会貢献活動の一環として、周辺地域の美化活動を行う。 <2021年度> 美化活動実施回数:1回/年(のべ5人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年(のべ15人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ10人参加)
経済	『有給休暇の取得割合増加』 有給休暇の取得を推進し、より健康的な働き方を実現していく。 <2021年度> ①有給休暇の取得割合:70% ②平均取得日数:14日/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②20日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①72% ②15日/年

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。